

作成日：R6 年 11 月 8 日

令和 6 年度第 6 回 高松圏域自立支援協議会 運営会議事録

日付	令和 6 年 11 月 8 日(金)
時間	9:20~10:50
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター第 1 研修室
参加機関等	香川中部支援学校、高松支援学校、高松市障がい福祉課、直島町住民福祉課、障害者生活支援センターたかまつ、障害者就業・生活支援センターオーブ、地域活動支援センタークリマ、かがわ総合リハビリテーション成人支援施設、障害者地域生活支援センターほっと、地域生活支援センターこだま、一般社団法人garyu、自立ケアシステム香川、相談支援センターりゅううん、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計 16 名

議題 1：各部会活動進捗状況報告

議事	<p>・各部会の報告内容は別紙の通り</p> <p>※各部会の報告に対する質問や意見等※</p> <p>(知的障害者支援部会)</p> <p>権利条約の研修については、参加者は楽しんで参加できており、もっと勉強したいという意見が出ている。</p> <p>スライドを利用してわかりやすくまとめていたため、アーカイブのように研修などで使用したスライドを保存して、ほかの機会等で活用できるようになるのもよいのではないかと。</p> <p>(発達障害部会)</p> <p>どのような情報等が不足していると検討されているのか？</p> <p>→情報自体の不足というよりも、必要な情報のピックアップされた形で発信されていないことが一つの課題であるため、ニーズと相談先などがリンクできるような取り組みが必要といった意見が運営委員会の振り返りの中に出てくる。</p>
----	---

議題 2：居宅サービス事業所部会より移動支援に関するアンケートまとめ報告

議事

内容は別紙の通り。

・よりよい移動支援の仕組みにするための協議

→支給が下りない状況：利用時間が長すぎるために支給されない根拠を明確に示してほしいという意見がある。地域生活支援の要綱にも具体的には記載されていない。

市より→1日を超えないという決まりはある。5時間だから支給不可という決定は担当者がうまく説明できなかった可能性はある。

→回答の9割程度が高松市。1割が三木町。

どの部分が共通で、どの部分が各市町で異なるのか等は整理することが必要ではないか。

→直島町：長く移動支援を利用している住民には必要な時間を支給している。福祉有償もあるため、併用しながら上手に使っている。

→土日に集中するが、日中活動を土日で開所するような事業所があってもよいのではないか。土曜日を開所するところは増えてきている傾向はあるが、日曜日は閉所する事業所がほとんどである。

→ヘルパーの高齢化に伴い、知的障害の方を支援する体力が無いからと断られることもある。

→土日を閉所することで、職員となる人を集めやすくなる。

→学校で使いたいけど使えないという現状が散見されている。身体障害と知的障害を併せ持つ学生が多いが、身体障害者手帳を取得しているため、療育手帳を重ねて申請する学生が少ない現状もある。

→土日の加算があれば、ヘルパーも集まりやすいのではないか。

→アンケートをもとに、部会の中でワーキングを期限を決めて実施すると良いのでは。あり方をまずはワーキングの中で協議をした上で、対応策の一つとして報酬単価の検討が必要だろう。

→各部会にてこの結果を共有する。

→部会の中にワーキングを設置した方が良いのか、協議会事務局内に設置する方が良いのか。

※ワーキングの設置については今後検討する。

議題 3：協議会会則の変更について

議事

詳細は別紙の通り。全体会の構成員が変更する度に要綱改正することを継続することとした。

	→運営会議において承認を得たため、全体会においても承認を得ていくこととする。
--	--

議題 4： 全体会について	
議事	開場は 13 時からであり、準備のため参加可能な方は 13 時集合。会則変更と部会報告(PPT)を行う。全ての部会を報告終了した後、質疑応答の時間とする。

議題 5： 活動費使用状況報告	
議事	詳細は別紙の通り。10 月 31 日時点の状況。来年度の予算においてピアサポーターやスーパーバイザー派遣事業等への活動費を事務局において総合的な予算を組み、各部会がその中で割り振って活用していくとともに、各部会の活動費を組んでいく仕組みに変更する。

議題 6： その他	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・県自立支援協議会と相談支援専門員協会が共催し、基幹相談支援センター設置についての研修を開催。各自治体に設置の努力義務があるため、今後も協議会において検討や協力が必要になることもあるだろう。 ・高松市の農林水産課と障がい福祉課が連携し、農福連携の会議が立ち上がった。 ・研修案内;基幹相談支援センター強化研修「協議会運営」であるため、運営会議のメンバーにも参加してもらいたい。

次回部会は 12 月 13 日（金）9:20～10:50